



2019年11月5日
株式会社イグジツフィルム
KCJ GROUP 株式会社

こどもの職業・社会体験施設 キzzaニア 中学生と短編ドキュメンタリーを初制作 ～SDGsをテーマに「働くことの未来」を描く～

こどもの職業・社会体験施設「キzzaニア」を運営する KCJ GROUP 株式会社は、2019年11月より、10名程度の中学生を募り「Cosmopolitan Campus 映像制作ワークショップ」を実施します。本プロジェクトでは、SDGsの8番目のゴール「働きがいも経済成長も」をテーマとした、全6回のワークショップを開催し、短編ドキュメンタリーを制作します。

映像制作・クリエイティブ監修には、国内外のアワードを受賞し、最近では PBL 型(プロジェクト型学習)の教育プログラムの開発に取り組む株式会社イグジツフィルム・田村祥宏氏が講師として参加します。また、国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR) で難民支援の輪を広げるため日本企業などとの連携事業を担当する櫻井有希子氏、地域の教育から社会を変えることを目指し様々な活動を展開する地域・教育魅力化プラットフォームの尾田洋平氏、生活者参加型でコミュニティの課題を解決する手法の研究を行っている株式会社 KDDI 総合研究所の新井田統氏の3名にもご参加いただき、働くことやその未来について語っていただきます。完成した作品は、完成発表上映会(2020年2月頃を予定)を行うとともに YouTube にて公開予定です。

昨今、「社会環境の変化」「産業・経済の構造的変化」「雇用の多様化・流動化」など、子ども達を取り巻く環境が複雑化する中で、生きる力を身に付けた自立した社会人を育てるキャリア教育の必要性が叫ばれています。キzzaニアは「子ども達の生きる力を育む」というミッションを掲げており、これまでも大学機関などと連携した様々なプロジェクトを実施してきました。本プロジェクトでは、さまざまな角度から「働くこと」を探求し、創造的・論理的・批判的な思考力を醸成するとともに、自己の将来像や近い未来の日本の姿を提示する表現力を子ども達に身につけてもらいたいと考えています。また、完成したフィルムを公開することで SDG's への理解を促すことも目的としています。

■プロジェクト名称 : Cosmopolitan Campus 映像制作ワークショップ

■期間 : 2019年11月以降、全6回のワークショップを都内近郊にて順次開催、2020年2月頃完成発表予定

■ワークショップ内容(全6回)

第1回	【探求する】SDGs・未来・はたらく、を議論し問いを立てる ※ご協力いただく3名から講演をしていただきます
第2回	【聞く力・見せる力】インタビューと台本作成 ※子どもたちがご協力いただく3名にインタビューを行います
第3回	【創造力】脚本化と絵コンテ制作
第4回	【表現の技術】ディレクション/撮影の基礎を学ぶ
第5回	【技術と感性】撮影
第6回	【省察する】発表とダイアログ
	完成発表上映会 & YouTube にて公開

※上記の記載内容は変更となる可能性があります。



■講師(映像制作・クリエイティブ監修)

田村 祥宏 氏(株式会社イグジツフィルム フィルムディレクター/クリエイティブ・ファシリテーター)

映画的な演出や作家性をいかした作品を手がけ、国内外で様々な賞を受賞。近年は社会課題をテーマに、課題当事者とクリエイターが共創するプロジェクトに取り組んでいる。2017年にはオランダ・デンマークのクリエイティブ教育や市民教育の事例をヒントに、中学生が実社会で役立つ多様なスキルや姿勢を身につけることを目的としたクリエイティブ教育プログラムを実施。現在、企業・国連機関と連携し、脚本術や映像制作を通じた価値創造の手法を開発している。



EXIT
FILM



■協力者プロフィールと講演テーマ ※五十音順

講演テーマ:「はたらくを創る・広げる—教育・地域の活性化から見える未来」

尾田 洋平 氏

一般財団法人 地域・教育魅力化プラットフォーム



島根県浜田市出身。大阪大学大学院工学研究科修了。2011年(株)リクルート入社。観光情報「じゃらん」の中国エリアの責任者などを歴任し、2018年6月末退社。2018年7月より地域・教育魅力化プラットフォームに入職。事務局長・地域みらい留学事業責任者(地域の高校に進学する選択肢を創る事を目的とした事業)。また複業として空き家古民家をリノベーションした宿経営を実施。クラウドファンディングなどで資金調達し3棟の運営を手掛ける。

講演テーマ:「国連ではたらく—世界の課題解決を仕事に—」

櫻井 有希子 氏

国連難民高等弁務官事務所(UNHCR) / 民間連携担当官

※2017年12月より国連児童基金(ユニセフ)より出向中

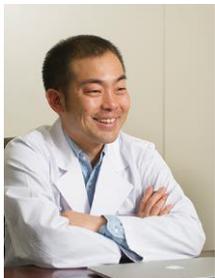


イギリスのNGOやJICA、国連機関で、カリブ、アフリカ、南アジアの7カ国のフィールドオフィスとユニセフ・ニューヨーク本部に約16年間勤務。エボラ緊急支援、エイズや児童婚の撲滅などの政策提言・策定、プログラム開発・実施・管理、リサーチ、パートナーシップ構築、資金調達、21世紀に生きる人材に必要なスキル教育などに携わる。現在はUNHCRの民間連携担当官として、ユニクロなど日本の民間部門との連携促進事業に従事。専門は行動・社会変容コミュニケーションや青少年育成。ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス社会人類学修士。

講演テーマ:「未来の社会を創る技術と仕事」

新井田 統 氏

株式会社 KDDI 総合研究所 インタラクティブデザイングループ グループリーダー



1996年国際電信電話株式会社(現 KDDI 株式会社)入社。研究所に配属され、無線通信のデジタル信号処理の研究に従事。2006年より、コミュニケーションサービスのユーザ評価の研究を行う。現在は、ユーザ参加型のサービスデザインプロセスの研究を、学際的なアプローチで進めている。博士(心理学)、人間中心設計専門家。

■主催 : キッズニア(コスモポリタンキャンパス)

■後援 : K&J GROUP 株式会社

■協力 : 株式会社 KDDI 総合研究所 / 国連難民高等弁務官事務所(UNHCR) / 一般財団法人 地域・教育魅力化プラットフォーム ※五十音順

■撮影指導・監修 : 株式会社イグジットフィルム



【ご参考資料】

■株式会社イグジットフィルムについて

株式会社イグジットフィルムは映像を専門に、課題当事者の想いやビジョンのストーリー化を得意とする、ビジュアルストーリーテリングのプロフェッショナルです。クライアントや課題当事者と協働する関係性を構築しながら、企画・撮影・編集まで一貫して行い、所属クリエイターの作家性を活かしたクリエイティブコンテンツを制作しています。大手企業から自治体まで幅広いセクターにクライアントを抱え、映像を起点とした地域活性化・教育プログラムなど、メディア領域をこえたコンテンツデザインも手がけ、主体的に課題に取り組んでいます。

<http://exitfilm.jp>



■KCJ GROUP 株式会社 / キッズニア について

KCJ GROUP 株式会社は、3 歳から 15 歳までの子ども達が職業体験を通して社会の仕組みを学ぶことができる“子どもが主役の街”「キッズニア東京(2006年10月開業)」、「キッズニア甲子園(2009年3月開業)」の企画・運営をしています。「キッズニア」は、現実社会の約 2/3 サイズの街並みに、実在する企業が出展する約 60 のパビリオンが建ち並び、約 100 種類の仕事やサービスを本格的に体験できます。開業以来、これまでに国内両施設において延べ 1800 万人以上を動員しています。

キッズニアのコンセプトは、「エデュケーション(学び)」と「エンターテインメント(楽しさ)」を合わせた『エデュテインメント』。子ども達は好きな仕事にチャレンジするとともに、専用通貨「キッゾ」を稼ぐ、貯める、使うといった経済活動も能動的に行っています。これらの体験には、高い教育的要素も期待されており、学校の課外授業としても多く活用されています。KCJ GROUP 株式会社は、キッズニアでの様々な社会体験を通じ、子ども達に生きる力を育んでもらいたいと考えています。

<所在地>

キッズニア東京 (東京都江東区豊洲 2-4-9 アーバンドック ららぽーと豊洲 ノースポート 3 階)

キッズニア甲子園 (兵庫県西宮市甲子園八番町 1-100 ららぽーと甲子園)

キッズニア オフィシャルサイト <http://www.kidzania.jp/>

KCJ GROUP オフィシャルサイト <http://www.kidzania.jp/corporate/>

